

令和四（二〇二二）年度修士論文題目

新名 恵美里

古墳時代渡来系集団の畿内中枢部出現過程

岡本直子

海外渡航自由化以降における観光旅行―ハワイと女性旅行者を中心に―
直弧文の政治的役割

日田 菜奈美

八・九世紀の日本の対外交渉―初期貿易陶磁を中心に―

小川実紅

19世紀ジャポニスムの演劇に描かれた日本女性

奥野 夏奈子

第二次世界大戦後のイギリスにおける西インド諸島からの入移民―人種差別の問題における非白人の統合と排除―

奥野 夏奈子

日本人と藁文化

令和四（二〇二二）年度卒業論文題目

明石 奈津穂

17・18世紀イギリスのツーリズム―イギリスのグランドツアー―

小原 萌

近世の村芝居―播磨・摂津両国の実例から―

池本 紫音

ルイーズ・ヴィージェルブラン―18世紀後半フランスの女性画家の存在―

片山 未夢

近代日本におけるセーラー服の普及について

入江 悠花

近世における陰陽道と土御門家―陰陽師編成機能を中心に―

金杉 綾乃

近代中国における反纏足運動の展開

岩井 愛美

古墳時代女性首長の研究

川上 桃花

明智光秀の謀反の動機

岩元 麻奈佳

高田事件の発端

川西 真実

離島の近代化とその問題点
弥生木偶の展開と地域性

川原 ゆい	関ヶ原合戦前後の諸大名の動き―家名存続の側面から―	空地 栞里	―現代社会を生きる女性たち― 宝暦治水事件の再検討
神田 実紅	古代阿波国における人流と物流	高橋 美紀	ナチスの安楽死計画
木戸岡 由起	『古事記』神話における男女と左右	高橋 雪乃	ルネサンス期フィレンツェにおけるパトロネージの政治的重要性―メ
熊谷 未夢	惟宗忠久の二側面		ディチ家支配前後の変化―
小阪 萌	フアッション誌の始まりと人々に与える影響―『装苑』と『an・an』を中心に―	高原 帆波	18世紀フランスの女性服―政治の変化における服飾の変化―
小西 凧紗	海軍兵学校長井上成美の教育方針について―「教育漫語」を中心に―	竹村 南美	戦間期ドイツの再軍備政策―ヴェルサイユ条約による経済不況とナチス―
佐久間 葉奈子	日本陸軍の戦場における遺体処理―猪熊敬一郎『鉄血』を中心に―	田中 朝花	16～19世紀におけるフランス食文化の発展―他国からの影響と国内での変化―
眞水 恵美子	幕末期における民衆のコレラ対策	谷重 佑香	沖縄から見る観光の実態と変遷
末富 巴菜	渋沢栄一と東京市養育院井之頭学校の生徒たち―『東京市養育院月報』を中心に―	田村 柚稀	中国六朝志怪における「鬼」について
杉本 成美	19世紀イギリスのパブリック・スクール―制服からみる男らしさ―	寺井 美萌	江戸時代の庶民の旅の目的―旅日記から見る―
杉本 茉由	弥生時代シカ絵画研究のあゆみ	寺尾 春香	王法仏法相依論の成立と展開
諏訪 めぐみ	ジェンダーとデザイン―プリンセス	十河 沙綾	江戸時代における灘酒造業の発展―酒造統制令の観点から―

中川 愛歩	伊勢神宮と地域社会	平井 咲良	『明史』食貨史における明代初期の 茶法と茶馬交易並びに『茶経』から 見る茶文化
中野 彩華	後三条天皇の政治	深瀬 麻衣	立地からみる西日本積石塚の研究 近畿・東部瀬戸内を中心に
中野 萌奈	原爆孤児の日常―広島戦災児育成所 を中心に―	藤井 麻以	鎌倉・室町時代の宮座と村の女性の 関係について
中原 華菜	天狗とその図像的変遷―鼻高天狗は どこから来たのか―	藤澤 茉央	骨からみる日本人の靈魂観
中村 ちえ	桃の神樹性―考古学的観点から―	古家 理恵子	近世農村における弔い儀式の実態
永井 琴恵	歌占の文化史	堀 遥香	中世後期プロイセンのドイツ騎士修 道会「国家」の衰退―シュテンデの 台頭と都市のバルト海交易における 商業活動―
長岡 万柚子	幕末期京都における治安維持―会津 藩および新選組の役割を通して―	松崎 ほの香	吉祥文様を中心とした装飾文様の歴 史的展開
那須 あかり	近世における藩士教育―中津藩およ び佐賀藩を例に―	松本 雪花	鬼のイメージの変遷―伝統的物語か ら現代漫画へ―
西江 杏夏	平安時代から現代にかけての呪術の 展開と人々の目線	宮沢 佳歩	日本古代の渡来人と律令国家
西村 奈苗	東山殿造営の労働力編成	村田 月	西洋古代における同性愛―異性愛と の共存―
西村 陽南	ポップ・マリーの活動から見る20世 紀後半のジャマイカ社会とラスト フアリ		
萩尾 文香	近代日本における化粧と装いの変容 ―大正末期から昭和初期へ―		

森 貞 京 香

18世紀末から19世紀初頭におけるド
イツ・ロマン主義絵画―カスパー・

ダーヴィト・フリードリヒの風景画
を中心に―

山 西 こころ

日本古代における地震と国家

湯 口 環

19世紀末から20世紀前半における
オーストラリアとコモンウェルス―

イギリスへの忠誠とナシヨナリズム
の展開を中心に―

岩 崎 柚 里

神戸の観光と歴史―居留地と港を中
心に―

執筆者紹介（掲載順・敬称略）

尾崎 真理（神戸女子大学非常勤講師）

小林 善文（神戸女子大学名誉教授）

伊藤 一馬（神戸女子大学非常勤講師）

齋藤 瑞穂（神戸女子大学准教授）

新名恵美里（兵庫県太子町教育委員会）

日田菜奈美（兵庫県西宮市産業文化局）

川森 博司（神戸女子大学教授）

山内 晋次（神戸女子大学教授）